

まちの未来創造室

室長 清水 幹陽

〈基本方針〉

私たちは、常に時代を先駆け地域社会をリードする運動を展開していく組織であり、いつまでも暮らし続けたいまちづくりや未来をつくる青少年の育成は欠かすことができません。刈谷市は自動車関連産業の集積地として人口が増加傾向にあります。この状況を活かし、多くの人にまちへの愛着をもってもらい、自らの住み暮らすまちをより良くしたいと思えるように市民とともに運動を構築していく必要があります。

まずは、メンバーが持続可能なまちづくりを理解するために、刈谷に合ったまちづくりを学び、身近な交流がまちの明るい未来につながっていることを認識していただきます。そして、いつまでも暮らし続けたいまちにするために、メンバーが家族、市民との交流の懸け橋となり、ともに支えあえるような交流が深まる機会を提供します。さらに、メンバーが子供たちを期待あふれる未来に導くために、これからの時代に求められる教育を理解し、市民と一丸となって運動を推進していきます。また、子供たちが常に変化していく社会に対応していくために、子供たち自らまちの未来を考えていただき、これからの時代に必要な力を身に付けることのできる機会を提供します。

地域の未来を想い、志高く運動を展開していくなかで、市民がまちに愛着を感じ、楽しく暮らし続けられる生活の場、さらには集いや憩いの場になります。また、子供たちの成長に関わる家族や地域同士の交流も深まり、心豊かに誰もが輝く持続可能な未来へとつながる刈谷を創造します。